

厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)
分担研究報告書

脳卒中の医療体制の整備のための研究

研究分担者 鈴木倫保 山口大学医学部脳神経外科 教授

研究要旨

全国の DPC 参加病院および DPC 調査非参加施設を対象として、包括的脳卒中センターの推奨要件に関する脳卒中診療施設調査を行い、脳卒中診療体制の地域格差を検証し、脳卒中診療体制構築基盤を作成する。

A. 研究目的

本邦の脳卒中診療の中核施設における包括的脳卒中センターとしての施設要件および診療の質的評価と治療成績、予後との関連を調査し、地域格差を考慮した適正な配置について提言を行う。

B. 研究方法

全国調査であり、当施設の脳卒中診療に関する DPC データを提出。研究主施設において、病名、発症時期、重症度、治療内用について検証する。

(倫理面への配慮)

人を対象とする医学系研究等に関する倫理指針を遵守し院内倫理委員会の承認を得ている。

C. 研究結果

包括的脳卒中センターの機能に明らかな地域格差があること、CSC スコアと急性期脳卒中の予後に明らかな関連があることを初めて明らかとした。これは、一次脳卒中センターの要件決定の一つの根拠となっている。

D. 考察

脳梗塞急性期治療は劇的に変化し、専門性が増している。脳卒中診療における地域格差の是正には、脳卒中診療体制における施設の役割を明瞭化し、地域における脳卒中診療体系を形成する必要があるものと考えられる。

E. 結論

データの更なる蓄積の上、tele 一次脳卒中センター、一次脳卒中センター、血栓回収可能センター、包括的脳卒中センターの要件を検討する必要がある。

F. 研究発表

1. 論文発表

Ishihara H, Oka F, Oku T, Shinoyama M, Suehiro E, Sugimoto K, Suzuki M. Safety and Time Course of Drip-and-Ship in Treatment of Acute Ischemic Stroke. J Stroke Cerebrovasc Dis. 2017 Nov;26(11):2477-2481.

2. 学会発表

Telestroke による脳卒中診療体制の運用
石原秀行、岡史朗、篠山瑞也、奥高行、末廣栄一、田中信宏、清平美和、森尚昌、岡崎光希、西本拓真、鈴木倫保
Stroke2018 福岡

Telestroke による脳卒中診療体制の運用

石原秀行、岡史朗、篠山瑞也、奥高行、末廣
栄一、田中信宏、清平美和、森尚昌、岡崎光
希、西本拓真、鈴木倫保

第 77 回日本脳神経外科学会学術集会 仙台

G. 知的財産権の出願・登録状況

(予定も含む)

1. 特許取得

な

2. 実用新案登録

該当無し

3. その他

該当無し